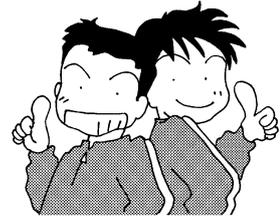


ほけんだより



令和4年1月13日

陽北中学校

No.13

インフルエンザの感染が 増えてきました

年明けから市内の小中学校では、以前から心配されていた通り**インフルエンザに感染**する人が目立つようになってきました。**コロナ禍でインフルエンザの流行がなく、抗体を持つ人が減少したため**だと考えられています。**発熱や頭痛・のどの痛み**などがある場合はコロナ感染の検査で陰性でも、インフルエンザ感染の可能性があります。**症状がある場合は医師の診察を受け、指示に従ってください。**

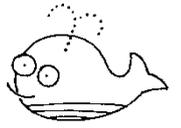
インフルエンザや溶連菌感染症、コロナウイルス感染症の予防は基本同じです。**主な感染経路は飛沫感染**だからです。**マスクの着用や石けんでの手洗い、歯みがき**などをしっかりと行いましょう。

また**感染性胃腸炎の感染**も増えています。**嘔吐や下痢、発熱などがある場合は登校せず**、十分休養してください。嘔吐や下痢がひどい場合は脱水を起こすこともあるため、医師の診察を受けましょう。

《おうちの方へ》

インフルエンザによる出席停止期間の基準については、学校保健安全法施行規則第19条第2項により、「**発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては3日)を経過するまで**」と規定されています。登校する際には、「**インフルエンザ経過報告書**」をご記入・ご確認の上、提出してください。また、**インフルエンザ以外の出席停止対象疾患**(感染性胃腸炎や溶連菌感染症など)については、「**登校届**」を提出してください。いずれも本校ホームページに掲載してあります。よろしく願いいたします。

自分らしく生きるために



～多様な性について②～

《性自認(こころの性)について》

性自認とは「**自分の性をどうとらえているか**」ということです。「からだの性」とは関係なく、様々な認識の仕方があります。

「**こころの性**」と「**からだの性**」が一致しない ⇒ **トランスジェンダー**

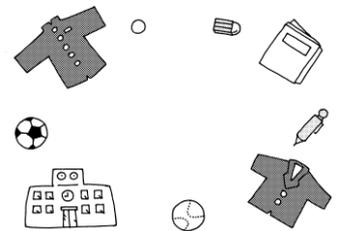
「**こころの性**」と「**からだの性**」が一致する ⇒ **シスジェンダー**

と言います。

また**性自認があいまいな人**もいます。(Xジェンダーやクエスチョニング)

あなたは自分の性別をどう思っていますか？

- 男だと思っている
- 女だと思っている
- 男でも女でもない
- 男でも女でもある
- からだは男だが、女だと思っている
- からだは女だが、男だと思っている
- 男ではないが女だとは思っていない
- 女ではないが男だとは思っていない
- わからない
- ゆれている
- どちらでもいい
- 男か女かなんて、決めたくない



今ここに思っている性別が、一生続くとは限りません。物心つく頃にはからだの性に違和感があった人もいますし、思春期になってから意識する人もいます。

性自認は自分では選べないもの、無意識に作られるものとされています。**学校生活の中で困ることがあったら、信頼できる先生に相談してくださいね。**私たちは少しでも力になれるようにしたいと思っています。

